

くすりのしおり

610462042

2009年10月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ストロメクトール錠 3mg

主成分：イベルメクチン（Ivermectin）

剤形：白色の錠剤、直径 5.6mm、厚さ 2.0mm

シート記載：STROMECTOL 3mg, tablet, Ivermectin

STROMECTOL 3mg, comprime, Ivermectine

**この薬の作用と効果について**

寄生虫（糞線虫、ヒゼンダニ）に作用し、麻痺を起こし、寄生虫を死にいたらせ、駆除します。通常、腸管糞線虫症、疥癬の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。易感染性（HIV 感染および HTLV-1 感染も含む）、オンコセルカ症またはロア糸状虫症である。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << >> **：医療担当者記入**
- ・ **腸管糞線虫症**：通常、成人は 1 回当たり主成分として約 200 μ g/kg を 2 週間間隔で 2 回空腹時に水で服用します。
疥癬：通常、成人は 1 回当たり主成分として約 200 μ g/kg を空腹時に水で服用します。
本剤は 1 錠中に主成分 3mg を含む製剤です。
いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時の空腹時に 1 回分を飲んでください。絶対に 2 回分を一度に飲むではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・ 治療初期に一時的にかゆみが増悪することがあります。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、悪心、嘔吐、めまい、そう痒、下痢などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 高熱（38℃以上）、眼の充血、唇のただれ [中毒性表皮壊死症、皮膚粘膜眼症候群]
- ・ 体がだるい、食欲がない、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局に相談してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。